



THE JAPANESE SCHOOL in LONDON

# ロンドン日本人学校だより 4

学校教育目標

自ら学び、心豊かにたくましく国際  
社会を生きぬく児童生徒の育成  
合い言葉：自立・貢献・気品  
2023(令和5)年  
月 20 日発行 ロンドン日本人学校  
令和5年度 第1号

## 生きる者全てに春は来る、希望を持つことだ！

Your efforts will not betray you (努力は裏切らない)、素晴らしい2023年度に！ 校長 佐藤 雅彦

英国詩人のワーズワースが詩の中で「銀河に輝く星々のようだ」と表現したラッパ水仙も、見頃を終える時期を迎えています。

当初の予定より1週間遅れて新年度がスタートしました。本日からまた、子どもたちが新たな希望を抱き、一步一步着実に歩み始めるよう努めてまいります。今朝は、子どもたちの元気な姿を見ることができ一安心しました。保護者の皆様におかれましては、急遽の日程変更であったのにも関わらず、ご理解ご協力をくださり、本当にありがとうございます。本年度もどうか、よろしく願います。

### (令和5年度第1学期始業式 式辞より)

今日から、新しい年度がスタートしますので、私からは1年間を通して頑張ってもらいたいことについてお話しします。

一か月前の修了式でも話しましたが、ロンドン日本人学校の合い言葉をもう一度確認します。今日、転入してきたお友だちにも教えてあげてください。そうです、自立・貢献・気品ですね。「自立」は、自分で自分の力を伸ばすことです。その努力を重ねていると、それぞれの年齢に応じて、自分一人でできることが増えてくるはずですよ。「貢献」の力は、他の人のために何ができるかで決まります。自分の学級や学年、学校、また家族のために、さらに新しく出会った人のために何ができるのかということです。小学生であっても、周りの人のためにできることはたくさんあります。自分がしてもらえたら嬉しいことを、進んでしてあげてください。次に、「気品」です。気品は、今、何をすべき時なのかを考えて、その場に合った行動をするということです。そして、相手の気持ちを考えながら、自分の思いをはっきりと伝えることも気品ある姿です。では、この「気品」について、今日から頑張ってもらいたいことを具体的に3つ願います。

気品の1つ目です。私の願いは、ロンドン日本人学

校が世界で一番のあいさつができる学校であることです。「世界一」ですよ。今日から、もっともっと「おはようございます」、「さようなら」の声が響き渡る学校にしましょう。これは、すぐに取り組むことができます。凛としたあいさつがしっかりとできる人は、皆から信用される気品のある人なのです。

気品の2つ目、保健室や応接室の前を通る時は、大きな声で話すのはやめましょう。「あっ、身体の調子の良くない人が休んでいるんだ」、「学校にお客さんが来て、大事なお話をしているんだ」と想像して、「シー！」と立てた指を口に持っていきける人が気品ある人です。また、明日から掃除が始まりますが、清掃時間の10分間は必要のない話をしないで、黙々と取り組むことができる人には間違いなく気品があります。繰り返しますが、今、何をすべき時なのかをしっかりと考えられる、気品ある人でいてください。

気品の3つ目、授業中や学級でのいろいろな話合いの場面では、まず、しっかりと相手の話を聞いてください。そして、自分の考えを堂々と伝えてください。人はひとりでは生きていけません。皆で何か行おうとする時、目の前にふたつの道があれば、そのどちらかを選ばなければなりません。しっかりと話し合っただけより良い道を決めていく必要があるのです。周りの人の言葉を大事にしながらも、自分の思いを述べていく、それは、皆さんがこれから生きていく上で必要な力であり、気品ある姿なのです。この世の中、本当に何が起きるか分かりません。そんな時も、周りの人と心をつないで、手を取り合い生きていくために必要な力が、「自立・貢献・気品」なのだとは私は信じています。

皆さん学年が一つ進級しました。前の学年では上手くできなかったことは一旦白紙に戻し、今日から新しいスタートだと気持ちを切り替えてください。過去は変えられなくても、未来は変えられるのです。そして、小6と中3の皆さんは、学部リーダーとしての高い志を抱き、後輩のためにも大活躍してくださいね。

## 学校教育目標

「自ら学び、心豊かにたくましく

国際社会を生きぬく児童生徒の育成」

## 合い言葉

「自立・貢献・気品」

本日の入学式では小学部35名、中学部28名の新生を迎え、全校児童生徒296名、学校スタッフ総勢36名で、令和5年度の新たな出発です。

本校の教職員は、元気に登校してきた子どもたちが、その日の夕刻には明日への希望をもち帰宅していけるように日々努力します。保護者の皆様におかれましては、本校が目指している教育についてのご理解と力強いご支援ご協力をよろしくお願いいたします。

始業式で子どもたちに伝えた本校の合い言葉「自立・貢献・気品」は、ロンドン日本人学校で学ぶ全ての児童生徒に身に付けさせたい力であり、教育活動の基盤となる考え方です。

「自立」に向けては、課題解決を目指して確かな情報を収集し、的確に読み取り、それらを活用しながら自ら深く思考、判断して、適切に書いたり話したり、プレゼンテーションを行ったりする力を高める取組を進めます。

また、「貢献」の力をつけるために、授業や学校行事、児童会、生徒会等の様々な教育活動の中で、他者の視点に立って物事をとらえ、目標を達成するために周りの仲間と協力して課題解決にあたる力を育みます。

さらに「気品」は、「自立」「貢献」にもつながっていく指針であり、自分とは異なる価値観や概念をもっている人の考えを想像し、場に応じた礼儀正しい振る舞いや凛とした姿、声で伝え合える力です。今年度は本校の伝統である「挨拶」を強く奨励してまいります。ロンドン日本人学校では、これらの力を身に付けた姿を「目指す児童・生徒像」とし、「**賢く・周りに進んで関わり・しなやかにたくましく生きる児童生徒**」という言葉でまとめています。

コロナ禍において、私たちの社会は大きく変わりました。また、ロシアのウクライナへの軍事侵攻など、未だに先行き不透明な現在の世界情勢ですが、そのような中であっても、子どもたちが怯むことなく、未来への希望を膨らませながら確実な歩みを継続し、やがては新たな世界を担い、創造していく力を培う教育に邁進してまいります。

## 【1学期の主たる学校行事】

- ・修学旅行(中2)：6月6日(火)～9日(金)、スコットランド方面、3泊4日で実施予定
- ・修学旅行(小6)：6月14日(水)～16日(金)、ウェールズ方面、2泊3日で実施予定
- ・小5自然体験教室：6月23日(金)～6月25日(日)、PGL Liddingtonにて2泊3日で実施予定
- ・運動会：7月15日(土)、StoneX Stadiumにて実施予定
- ・1学期終業式：7月21日(金)・2学期始業式：8月24日(木)  
＜文化祭：9月30日(土)、保護者公開予定＞

## 【行事以外の取組】

- ・「学習用iPad」…小学部4年生以上の全児童生徒に貸与し、授業や家庭学習等で活用します。
- ・部活動の実施は前期のみとなります。理由は、冬季は日照時間に合わせて活動時間が短くなり、効率が悪いからです。
- 【**体育時の服装について** (ロン日スタンダード)】
  - ・体育時は、衛生面から授業前・後に着替えることを徹底
  - ・季節に合った服装をし、基本は半そでとハーフパンツ、寒くなったらジャージやトレーナー等の上着を着用します。
  - ・フード付きのものやダボダボした服装は、用具に引っかかる等危険を伴う可能性があることから不可とします。
  - ・ストレッチ性があり、乾燥しやすい生地で、出来る限りボタンやファスナー類のないものが望ましいです。

## 令和5年度 児童生徒数 (4月20日現在)

小学部		中学部	
1年	35	1年	28
2年	36	2年	36
3年	38	3年	28
4年	32		
5年	41		
6年	22		
小学部計	204	中学部計	92

## 令和5年度 学校スタッフ 学年担当等

・◇は、令和5年度派遣教師です。

	A組担任	B組担任	副担任
小1	森永富二子	◇倉崎 恵未	田中 典子
小2	春木 明子	◇渡部 美穂	田中 典子
小3	渡部 幸子	山田 宏	安藤佐和子
小4	高見 周吾	井上 円	床嶋 友実
小5	和地 恵美	◇堀内 聡	安藤佐和子
小6	森田 幸樹	関根 香里	床嶋 友実
中1	齋藤 雄一		
中2	攝待 尚子		
中3	奈良 雅裕	◇岩村 祐介	望月 美果
英会話	Elizabeth Munyoki Zachary Trevitt		Marcus Regan Harjeet Kaur
義護:松林 めぐみ 図書館司書:房田 麻実			
事務局長:岡本 和男			
事務局:古井 真由美, 高瀬 利恵子, 垣内 麻里			